

**<第 1 分科会：協議主題 1>**

幼稚園教育要領の理念を実現するための、各幼稚園における教育課程の編成、実施、評価、改善の一連のカリキュラム・マネジメントの適切な実施について

**【協議の視点】**

- ① 幼稚園教育要領の内容を十分に把握した上で、具体的なねらい及び内容の明確な設定、適切な環境の構成等を押さえた指導計画を作成するにはどのような工夫が必要か。
- ② 適切な指導を行うために、長期的に発達を見通した年、学期、月などにわたる長期の指導計画やこれとの関連を保ちながらより具体的な幼児の生活に即した週、日などの短期の指導計画を作成するにはどのような工夫が必要か。
- ③ 指導計画の改善を図るために、指導の過程についての反省や評価を適切に行うにはどのような工夫が必要か。特に、幼児理解を深める記録について、指導と評価の実際に生かすにはどのような工夫が必要か。
- ④ 「幼稚園幼児指導要録」の「指導に関する記録」において、小学校・義務教育学校における児童の指導に活用することを踏まえ、特に幼稚園教育要領第 2 章ねらい及び内容に示された各領域のねらいを視点として、幼児の発達の実情から向上が著しいと思われるものを「指導上参考となる事項」に記載するにはどのような工夫が必要か。また、指導要録を記載する上での日々の記録を行う際に配慮しておくことはないか。

(協議主題の理解を深めるために必要な資料等)

○幼稚園教育要領及び幼稚園教育要領解説

第 1 章 総則

第 2 教育課程の編成

第 2 章 ねらい及び内容

第 3 章 指導計画及び教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動などの留意事項

第 1 指導計画の作成に当たっての留意事項

1 一般的な留意事項 (1)、(2)、(5)、(7)

○幼稚園教育指導資料第 1 集「指導計画の作成と保育の展開」

○幼稚園教育指導資料第 3 集「幼児理解と評価」

○幼稚園教育指導資料第 5 集「指導と評価に生かす記録」

○「教育課程企画特別部会 論点整理」

**<第 2 分科会：協議主題 2>**

特別な支援を必要とする幼児の状態等に応じた計画的、組織的な指導の在り方について

**【協議の視点】**

- ① 特別な支援を必要とする幼児の指導に当たって、集団の中で生活することを通して全体的な発達を促していくことに配慮し、幼児同士がかかわり発達することができる環境を構成しつつ、個々の幼児の障害の状態などに応じた適切な指導を計画的、組織的に行うためには、どのような工夫が必要か。また、その課題はどのようなものか。特に、幼稚園教育要領の目標を実現する上で考えられる困難さに配慮するためにどのような支援が必要か。
- ② 家庭や医療機関、福祉施設などの関係機関、小学校・義務教育学校や特別支援学校等との連携を図り、適切な指導や指導内容の就学後への引き継ぎを計画的、組織的に行うためには、どのような工夫が必要か。またその課題はどのようなものか。合理的配慮の提供も含めた「個別的教育支援計画」を作成する際に配慮することや工夫することはないか。

(協議主題の理解を深めるために必要な資料等)

○幼稚園教育要領及び幼稚園教育要領解説

第 3 章 指導計画及び教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動などの留意事項

第 1 指導計画の作成に当たっての留意事項

2 特に留意する事項 (2)、(3)

○「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告)」

(平成 24 年 7 月 中央教育審議会初等中等教育分科会)

○「教育課程企画特別部会 論点整理」